

小学校第5学年 算数 調査票

注意

- 1 先生から「始め」の合図があるまでは、中を開けないでください。
- 2 調査票に地区番号、学校番号、組、出席番号、名前を書いてください。
- 3 解答用紙に地区番号、学校番号、組、出席番号を書いてください。
- 4 調査の時間は、40分間です。
- 5 答えは、すべて解答用紙に記入してください。
- 6 調査票のあいているところは、計算などに利用してもかまいません。
- 7 終わったら、見直しましょう。
- 8 先生から「終わり」の合図があったら、書くのをやめてください。

地区番号	学校番号	組	出席番号	名前

1 次の計算をしましょう。

(1) $20 + 12 \div 4$

(2) $58.7 - 3.34$

(3) $8.4 \div 12$

(4) $3\frac{4}{9} - 1\frac{5}{9}$

(5) 0.25×0.3

【数量や図形についての技能】①～⑤

2 次の(1)と(2)の問題に答えましょう。

- (1) ① $21.6 \div 27$ と、② 0.13×0.4 の2つの計算について、それぞれの答えの見当をつけます。次の文の中の **A** と **B** に当てはまる言葉の組み合わせとして最もふさわしいものを、下のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えましょう。

①の計算では、わる数がわられる数より大きいので、商は1より **A** になります。

②の計算では、かける数が1より小さいので、積は0.13より **B** になります。

- ア A 大きく B 小さく
 イ A 大きく B 大きく
 ウ A 小さく B 小さく
 エ A 小さく B 大きく

【数量や図形についての知識・理解】⑥

- (2) 65.5 mのロープを4 mずつに切って分けると、4 mのロープは何本できて、何m余りますか。

【数量や図形についての技能】⑦

3 次の(1)から(3)までの□に当てはまる数を、数字のみを使って書きましよう。

(1) 320000000という数を、次の【位の表】に書きましました。

【位の表】

千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一
億				万							
			3	2	0	0	0	0	0	0	0

上の表から、320000000は、100万を□個集めた数だと分かります。

(2) 1億を10個と、1万を703個合わせた数は、□です。

【数量や図形についての知識・理解】⑧⑨

(3) 次の9まいの数字が書かれたカードをならべて、9けたの数をつくりまします。

0 0 0 0 0 1 2 3 4

【例】

2 0 1 0 4 0 3 0 0 → 201040300
(ならべたカード) (できた数)

9まいのカードをならべてできる9けたの数のうち、2番目に大きい数は、□です。

【数学的な考え方】⑩

-3-

(2) 青色のペンキと緑色のペンキがあります。青色のペンキのかさは35 dLで、緑色のペンキのかさは14 dLです。青色のペンキのかさは、緑色のペンキのかさの□倍であることを、□を使ったかけ算の式で表しましよう。

$$\boxed{\quad} \times \boxed{\quad} = \boxed{\quad}$$

【数学的な考え方】⑫

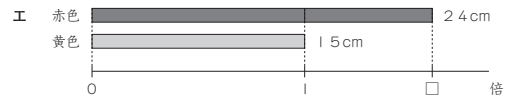
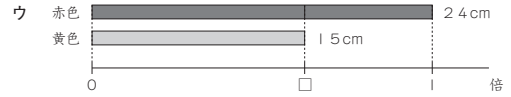
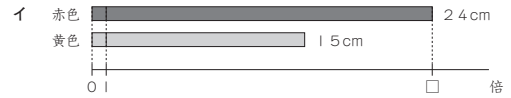
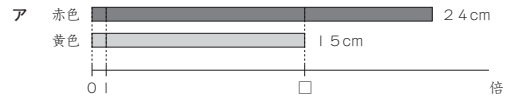
(3) 校舎の高さと、木の高さを調べました。校舎の高さは20mで、木の高さは8mです。校舎の高さは、木の高さの何倍ですか。

【数量や図形についての技能】⑬

-5-

4 次の(1)から(3)までの各問題に答えましよう。

(1) 赤色のテープと黄色のテープがあります。赤色のテープの長さは24 cmで、黄色のテープの長さは15 cmです。赤色のテープの長さは、黄色のテープの長さの□倍であることを表している図として最もふさわしいものを、次のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えましよう。



【数学的な考え方】⑪

-4-

5 次の(1)から(3)までの、□Aから□Dまでに当てはまる数を書きましよう。また、(4)の問題に答えましよう。

(1) 4 m = □A cm

(2) 3500 g = □B kg

【数量や図形についての知識・理解】⑭⑮

(3) 1本のペットボトルにお茶が500 mL入っているとき、このペットボトル24本分のお茶のかさは何Lと表せるかを考えまします。

このペットボトル□C本分のかさが1 Lなので、 $24 \div \square C$ の計算をして、□D Lだと分かります。(2つの□Cには、同じ数が入ります。)

【数学的な考え方】⑯

(4) 長さや重さ、かさについて学習したあと、あなたならどのようなことに取り組もうと思いましますか。次のアからエまでの中には、ふさわしいものがいくつかありますが、あなたの考えに最も近いものを1つ選び、記号で答えましよう。

ア ものさし、はかり、リットルますなどを使って、身の回りの物の量をはかりたい。

イ 長さや重さの単位で使われている「ミリ」や「キロ」の意味について調べたい。

ウ 短い長さはmm、道のりはkmなど、単位を使い分けられるようにしたい。

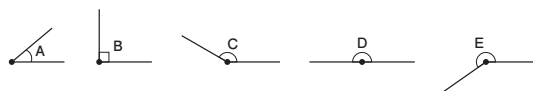
エ 身の回りの物の長さをはかるときには、いつもまきじゃくを使ってはかりたい。

【算数への関心・意欲・態度】⑰

-6-

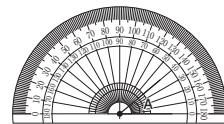
- 6 次の【いろいろな角】について、あとの(1)から(4)までの各問題に答えましょう。

【いろいろな角】

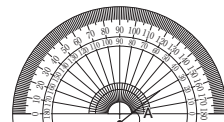


- (1) 分度器を使ってAの角度をはかります。Aの角度をはかった結果として最もふさわしいものを、次のアからエまでのの中から1つ選び、記号で答えましょう。

ア Aの角度は、40°です。



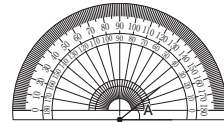
イ Aの角度は、30°です。



ウ Aの角度は、140°です。



エ Aの角度は、150°です。



【数量や図形についての技能】⑧

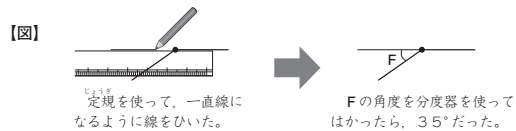
問題は次のページに続きます。

- (2) Cの角度についての説明として最もふさわしいものを、次のアからエまでのの中から1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 0°以上、90°未満です。
 イ 90°以上、180°未満です。
 ウ 180°以上、270°未満です。
 エ 270°以上、360°未満です。

【数量や図形についての知識・理解】⑩

- (3) Eの角度を求めるために、次の【図】のように考えました。このあとEの角度を求める式として最もふさわしいものを、下のアからエまでのの中から1つ選び、記号で答えましょう。



- ア $180 + 35$
 イ $180 - 35$
 ウ $360 + 35$
 エ $360 - 35$

【数学的な考え方】⑫

- (4) Eの角度の求め方を考える学習をするとき、あなたならどのように取り組みますか。次のアからエまでの中には、ふさわしいものがいくつかありますが、あなたの考えに最も近いものを1つ選び、記号で答えましょう。

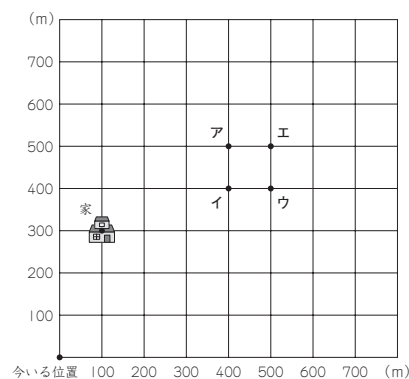
- ア 求め方を自分で考える前に、友だちの求め方を聞き、その通りに求める。
 イ Eとはちがう角をいくつか試して、自分の求め方が使えるかを試す。
 ウ 1つの求め方だけでなく、他のやり方で求められないかを考える。
 エ 自分の求め方を友だちに伝えるために、分かりやすい説明のしかたを考える。

【算数への関心・意欲・態度】⑭

- 7 位置の表し方について、次の(1)と(2)の問題に答えましょう。

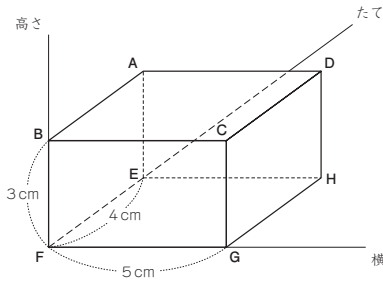
- (1) 次の【図】で、今いる位置をもとにすると、家は(横100m、たて300m)のところにありと表すことができます。同じように表すと、学校は(横500m、たて400m)のところにありと表すことができます。学校の位置を示す点(●)として最もふさわしいものを、図中のアからエまでのの中から1つ選び、記号で答えましょう。

【図】



【数量や図形についての知識・理解】⑯

(2) 次の直方体で、ちょう点Fをもとにすると、ちょう点Aの位置は(横0cm, たて4cm, 高さ3cm)と表すことができます。同じように、ちょう点Fをもとにして、ちょう点Dの位置を表しましょう。



【数量や図形についての知識・理解】㊸

8 ともなって変わる2つの数量の関係について、次の(1)と(2)の問題に答えましょう。

(1) 次の【式】は、2つの数量○と□の関係を表しています。【式】に合うように、次の【表】のあいている5つのところに、それぞれ当てはまる数を書きましょう。(答えは解答用紙の表に書きましょう。)

【式】

$$\bigcirc + \square = 10$$

【表】

○	0	1	2	3	4
□					

【数量や図形についての技能】㊸

(2) 次の①と②の場面を表と式に表します。①と②の場面に合う表と式を、それぞれ下の【表】のアからエまで、【式】のカからケまでの中から1つずつ選び、記号で答えましょう。

① 1まい18円の画用紙を○まい買ったときの代金□円

② 面積が18cm²の長方形のたての辺の長さ○cmと、横の辺の長さ□cm

【表】

ア

○	0	1	2	3	4
□	18	19	20	21	22

【式】

カ $\bigcirc + \square = 18$

イ

○	1	2	3	4	5
□	18	9	6	4.5	3.6

キ $\square - \bigcirc = 18$

ウ

○	1	2	3	4	5
□	18	36	54	72	90

ク $\bigcirc \times \square = 18$

エ

○	0	1	2	3	4
□	18	17	16	15	14

ケ $18 \times \bigcirc = \square$

【数学的な考え方】㊸㊸

9 次の【ご石のならべ方】のように、はじめに白のご石を4個ならべます。続いて、その外側に、黒、白、黒…の順に、さらにご石をならべていきます。あとの(1)から(3)までの各問題に答えましょう。

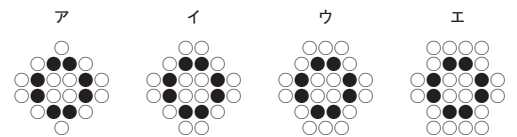
【ご石のならべ方】

- | | | | |
|-----------------------------|-------------------------------------|---|---|
| 1回目
白のご石を正方形のかたちで4個ならべる。 | 2回目
白のご石の上、下、左、右に1個ずつ、黒のご石をならべる。 | 3回目
2回目にならべたご石の上、下、左、右に1個ずつ、白のご石をならべる。 | 4回目
3回目にならべたご石の上、下、左、右に1個ずつ、黒のご石をならべる。 |
|-----------------------------|-------------------------------------|---|---|



問題は次のページに続きます。

(1) 上の【ご石のならべ方】で、3回目のご石のならべ方として最もふさわしいものを、次のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えましょう。



【必要な情報を正確に取り出す力】㊸

- (2) ご石を1回目、2回目、3回目…とならべていったとき、それぞれの回にならべるご石の数が何個になるかを、次のような【表】をつくり整理しました。【表】のAに当てはまる数を書きましょう。

【表】

ならべる回数 (回目)	1	2	3	4	5
ならべるご石の数 (個)	4	8			A

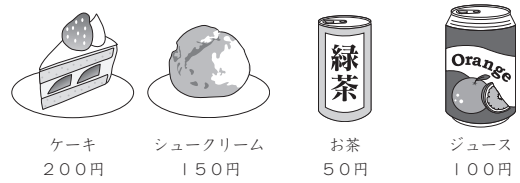
【比較・関連付けて読み取る力】㉔

- (3) ご石を1回目、2回目、3回目…とならべていったとき、ならべた白のご石の数の合計が100個になるのは、何回目のときですか。

【意図や背景、理由を理解・解釈・推論して解決する力】㉕

- 10 町会の子ども20人が参加して、お楽しみ会を開きます。あとの(1)から(3)までの各問題に答えましょう。

お楽しみ会のおかしは、ケーキかシュークリームのどちらかを、飲み物は、お茶かジュースのどちらかを、それぞれ選びます。おかしと飲み物のねだんは、次のとおりです。



また、おかしと飲み物を選んだ人数について、次のことが分かっています。

ケーキを選んだ人数	12人
ケーキとお茶の組み合わせを選んだ人数	5人
シュークリームとジュースの組み合わせを選んだ人数	4人

- (1) ケーキとお茶の組み合わせを選んだ子ども全員分の、ケーキとお茶の代金の合計は、いくらですか。

【必要な情報を正確に取り出す力】㉖

- (2) おかしと飲み物を選んだ人数について、全体の様子を知るために、次の【表】に整理しました。【表】のAとBに当てはまるおかしと飲み物の組み合わせとして最もふさわしいものを、下のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えましょう。

【表】

おかしと飲み物を選んだ人数 (人)

	B		合計
	5		12
A		4	
合計			

- ア A ケーキ B お茶
 イ A ジュース B ケーキ
 ウ A シュークリーム B ジュース
 エ A シュークリーム B お茶

【比較・関連付けて読み取る力】㉗

- (3) お楽しみ会に参加する子ども20人の、おかしと飲み物の代金の合計は、いくらですか。

【意図や背景、理由を理解・解釈・推論して解決する力】㉘